

# 桃陽病院の今後の在り方検討に係る検討会の運営支援等業務 公募型プロポーザル 審査基準

|                   |   |               |   | 基準点    |
|-------------------|---|---------------|---|--------|
| 業務実績<br>・<br>実施体制 | ① | 基本姿勢・考え方      | 事業者の基本姿勢及び考え方は、評価・賛同できる内容か                      | 10     |
|                   | ② | 同種業務実績        | 他の同種業務での実績（実績数、規模等）があるか                         | 10     |
|                   | ③ | 配置を予定する担当者の実績 | 配置を予定する担当者は、同種業務の担当実績があるか                       | 5      |
|                   | ④ | 実施体制          | 業務を実施する上で十分な体制が確保されているか                         | 5      |
|                   | ⑤ | 市内中小企業        | 提案者が本市区域内に本店又は主たる事務所を有する市内中小企業か（京都市公契約基本条例）     | 5      |
|                   | ⑥ | 提案コンセプト       | 評価できる提案内容か。また、本市の考えに沿った提案内容となっているか              | 5      |
|                   | ⑦ | 提案の実現性        | 提案が実現可能な内容となるよう考慮されているか                         | 20     |
|                   | ⑧ | 提案の柔軟性        | 社会情勢、環境等の変化に合わせて提案を変更できると考えられるか                 | 10     |
|                   | ⑨ | 業務管理方法        | 具体的な業務管理手法やスケジュール管理ができると考えられるか                  | 10     |
|                   | ⑩ | コンサルタントとしての適性 | 計画策定支援業務を行うコンサルタントとして適しているか。長期的な視野に立った支援業務ができるか | 5      |
|                   | ⑪ | 本市との連携の具体性    | 本市との具体的な連携、取組を想定した提案ができているか                     | 5      |
| 経費                | ⑫ | 提案見積書         | 見積額は上限額の範囲以内で適正な価格か                             | 10     |
|                   |   |               |   | 小計 100 |